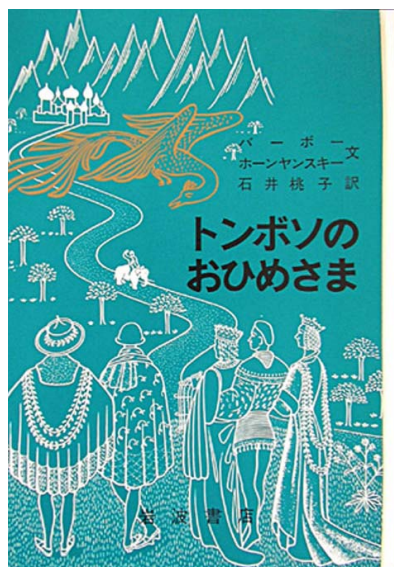




トンボソのおひめさま—フランス系カナダ人のたのしいお話—
バーボー、ホーンヤンスキー 文
アーサー・プライス 絵
石井桃子 訳
岩波書店 1963年 1800円

フランス系カナダ人の昔話集です。美しいけれどもずるがしこいおひめさまと王子ジャックの知恵比べのお話「トンボソのおひめさま」、銀色の知恵のリングを盗む金の不死鳥を捕まえる王子の冒険「金の不死鳥」ほか、「いじわる妖精」「フケアタマ」「金ぱつの騎士」の5つのはなやかで楽しいお話が入っています。雰囲気のあるさし絵も楽しめます。

世界各地の昔話を集めた「岩波おはなしの本」の1冊で、シリーズは、落着いたつくりと美しい訳文で定評があります。「かぎのない箱」「カラスだんなのおよめとり」「山の上の火」「りこうなおきさき」「白いりゅう黒いりゅう」「千びきのうさぎと牧童」「天からふってきたお金」「ポルコさまちえばなし」「まほうの馬」「ものいうなべ」の全11冊です。

*「岩波おはなしの本」シリーズはすべてこのブックリストで紹介しています。



かぎのない箱ーフィンランドのたのしいお話ー

ボウマン、ピアンコ 文

寺島竜一 絵

瀬田貞二 訳

岩波書店 1963年 1800円

北欧フィンランドの昔話集です。心やさしい青年ノキが、陸でも海でも走る船を魔法使いからもらい、王さまのだす難題を解決してお姫さまと結婚する「りくでも海でも走る船」や、「ユルマと海の神」「かぎのない箱」など、7編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



カラスだんなのおよめとり

ーアラスカのエスキモーのたのしいお話ー

チャールズ・ギラム 文

丸木俊 絵

石井桃子 訳

岩波書店 1963年 1800円

アラスカの厳しい自然の中で生きるエスキモーと、動物たちとの暮らしがよくわかる昔話集です。じまやでほらふきのカラスだんなが、うつくしいガンの娘をおよめさんにするため、必死に鳥の国をめざしてガン達といっしょに飛ぶ「カラスだんなのおよめとり」など、9編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



ギリシア神話

石井桃子 編・訳

富山妙子 画

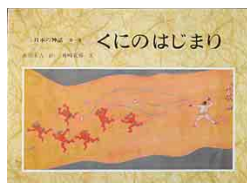
のら書店 2000年 2000円



何千年も昔から語り継がれてきたギリシア神話の中から、オリュポスの神々をめぐる話やトロイア戦争の話など、代表的なものがおさめられています。知りたがりやの少女パンドラが、神さまからもらった決して開けてはいけない箱を開けてしまい、世界にそれまでなかった「苦しみ」が生まれる「パンドラ」など24編です。

くにのはじまり

舟崎克彦 文
赤羽末吉 絵



あかね書房 1995年(初版1987年トモ企画)
1942円

イザナギとイザナミは、神の国からつかわされて、今の日本の島々を作り、神々を世に送り出しました。最後に火の神を産んだ時、イザナミはやけどを負い、命を落とします。イザナギはイザナミを黄泉の国に迎えに行きますが…。古事記の中から人々に親しまれてきた代表的な作品が、美しい日本画で描かれています。「日本の神話」シリーズは全6巻です。



グリム童話集 1

グリム兄弟 編
茂田井武 さし絵
相良守峯 訳

岩波書店 1984年 1900円



数多くあるグリム童話の中から、傑作と言われているものを残らず選んでおさめた童話集で、ドイツ語の原書から忠実に訳されています。「いばら姫」「ヘンゼルとグレーテル」「赤ずきん」など、よく知られたお話20編がおさめられています。シリーズは全3巻です。



子どもに語るアジアの昔話 1

松岡享子 訳

こぐま社 1997年 1600円



アジアのユネスコ加盟国が自国の昔話をもちよって共同出版した昔話集です。「スズメとカラス」(バンガラデシュ)、「黄太郎青太郎」(タイ)など、それぞれの国の特色や味わいのある昔話13編がおさめられています。シリーズは全2巻です。



白いりゅう黒いりゅうー中国のたのしいお話ー

賈芝、孫劍冰 編

赤羽末吉 絵

君島久子 訳

岩波書店 1964年 1600円

主に中国の少数民族に伝わる6編の民話がおさめられています。「竜が淵」の黒いりゅうに息子をさらわれた大工のヤン名人が、村人と力を合わせて白いりゅうを作り、黒いりゅうにたたかいを挑む「白いりゅう黒いりゅう」(パイ族)など、雄大なストーリーを楽しむことができます。「岩波おはなしの本」の1冊です。



シンドバッドの冒険

ルドミラ・ゼーマン 文・絵

協明子 訳

岩波書店 2002年 1900円

アラビアン・ナイトの中でも有名な船乗りシンドバッドのお話です。巨大なクジラの島に上陸したり、大蛇の群れが住むダイヤモンドの谷に連れて行かれたり…。シンドバッドのとほうもない冒険が、ペルシャじゅうたんのよう豪華で細密な絵とともに、ドラマチックに描かれています。シリーズには「シンドバッドと怪物の島」「シンドバッドのさいごの航海」があります。



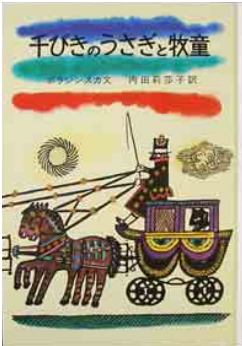
世界のむかしばなし

太田大八 絵

瀬田貞二 訳

のら書店 2000年 (初版1971年学習研究社)
2000円

イギリスやドイツ、ノルウェーなど世界各国の短くてやさしい話を集めた昔話集です。頭からしっぽまでたどりつくのに馬に乗って一日かかる大きな雄牛、その雄牛をさらっていく大ワシ、その大ワシがとまる角を持つ山羊…と続いていく「だれがいちばん大きいか」、口達者なおひめさまのお話「やりこめられないおひめさま」など、14編がおさめられています。



千びきのうさぎと牧童

ボラジンスカ 文

M・ブィリーナ 絵

内田莉莎子 訳

岩波書店 1972年 2000円

ポーランドの昔話集です。百姓のフシェミルが、親切にしてあげたおじいさん達からもらった不思議な宝物を使い、ひと月の間千匹のうさぎの番をしてお姫様の婿になる「千びきのうさぎと牧童」、父王の目をなおすため、北の国の黒い王女が持つ帝王鳥をさがす王子の冒険「帝王鳥」など、7編がおさめられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。



天からふってきたお金ートルコのホジャのたのしいお話ー

アリス・ケルジー 文

和田誠 絵

岡村和子 訳

岩波書店 1964年 1800円

トルコに古くから伝わりとんち話集です。ホジャが町一番のお金持ちをからかう「天からふってきたお金」、ロバの卵だとだまされて、ホジャがカボチャをあたためる「ロバのたまご」など、知恵がよくまわるかと思うと、間がぬけたところもあるホジャを主人公にした、16編がおさめられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。



日本のむかしばなし

瀬田貞二 文

瀬川康男、梶山俊夫 絵

のら書店 1998年(初版1971年学習研究社)
2000円

小さい子どもから楽しめる日本の昔話集です。百姓の彦が美しい女房の知恵で殿様になる「えすがたあねさ」、小僧さんが和尚さんにももらったお札で山んばから逃げる「三まいのおふだ」など、誰もがよく知っているお話が13編おさめられています。



ポルコさまちえばなし—スペインのたのしいお話—
ロバート・デイヴィス 文
F・アイヘンバーク 絵
瀬田貞二 訳
岩波書店 1964年 1800円

むかし、動物たちを治めるのはブタのポルコ様でした。スペインでは、人間の子も動物も、困ったことがあればポルコ様に相談します。将軍様の馬の足を治してうまやばんを助ける「将軍の馬」など、8編がおさめられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。



まほうの馬—ロシアのたのしいお話—
A・トルストイ、M・ブラートフ 文
E・ラチョフ 絵
高杉一郎、田中泰子 訳
岩波書店 1964年 1800円

3人兄弟の末っ子イワンが魔法の馬に助けられ、お姫様と結婚する「まほうの馬」、捕まった金のとさかのおんどりを、いっしょに暮らしているねことづみ助けに行く「金のとさかのおんどり」など、12編がおさめられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。



みどりの小鳥—イタリア民話選—
イタロ・カルヴィーノ 作
エマヌエーレ・ルッツァーティ さし絵
河島英昭 訳
岩波書店 1978年 2400円



妬み深い叔母たちによって川に捨てられた、美しい王子2人と王女の運命を描いた「みどりの小鳥」など、34編がおさめられています。「小さな子どものための話」「女の子のための話」「恐ろしい話」「おかしい話」「少し悲しい話」「りこう者が勝つ話」の6つのテーマに分けられています。「岩波おはなしの本」の1冊です。



ものいうなべ—デンマークのたのしいお話—

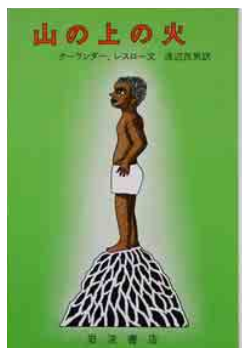
メリー・C・ハッチ 文

富山妙子 絵

渡辺茂男 訳

岩波書店 1964年 1800円

デンマークの昔話集です。貧乏なお百姓が、牝牛と取り替えた魔法のなべのおかげで、プリンと麦と金貨を手に入れる「ものいうなべ」や、「しあわせばあさんものしりばあさん」「こしぬけのかいぶつたいじ」など、ユーモアにあふれた8編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



山の上の火—エチオピアのたのしいお話—

クーランダー、レスロー 文

土方久功 絵

渡辺茂男 訳

岩波書店 1963年 1800円

エチオピアの昔話集です。貧しい召使いの若者が、金持ちの主人と、食料や着物などを何一つ持たないまま、一晚中山のいちばん高い峰の上に立っていることができるかという賭けをする「山の上の火」や、「グラの木こり」「ものいうヤギ」など、15編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



りこうなおきさき—ルーマニアのたのしいお話—

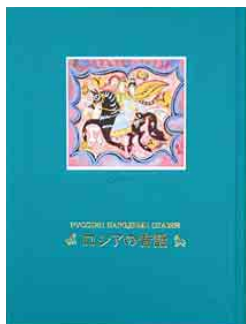
モーゼス・ガスター 文

太田大八 絵

光吉夏弥 訳

岩波書店 1963年 1800円

ルーマニアの昔話集です。王様のだす謎のような命令にみごとに答えておきさきになった、大臣のかしい娘のお話「りこうなおきさき」、悪い魔法にかかった小さな男の子のお話「一寸ぼうし」など、13編がおさめられています。「岩波のおはなしの本」の1冊です。



ロシアの昔話

内田莉沙子 編・訳

タチヤーナ・マブリナ 画

福音館書店 1989年 4200円



ロシアの昔話集です。王子が花嫁にしたかえるは、実は美しい王女でした。しかし、王子がかえるの皮を焼いてしまったことから王子の冒険が始まる「かえるの王女」や、「おおきなかぶ」「ババヤガーの白い鳥」など、33編がおさめられています。

